

サマーフェスタ2011来場者アンケート結果

*回収状況=85人/400人
*回収率=21%(やや低調)

1. アンケート結果	
10代	2人
20代	2人
30代	1人
40代	1人
50代	1人
60代	1人
70代	1人

2. オープニングの第一印象はいかがでしたか?	
よい	66%
まあ	32%
よくない	2%

3. 会場についてお伺いします?	
よい	66%
まあ	32%
よくない	2%

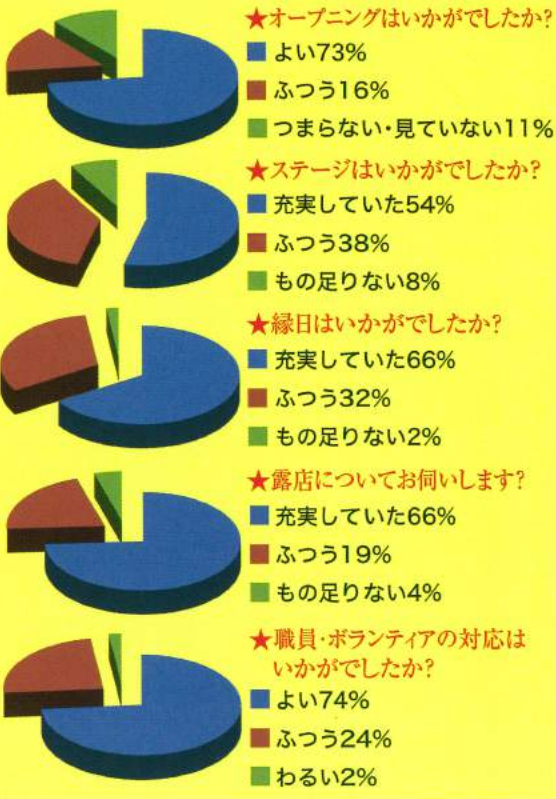
4. オープニングの第一印象はいかがでしたか?	
よい	73%
まあ	16%
よくない	11%

5. ステージはいかがでしたか?	
充実していた	54%
まあ	38%
よくない	8%

6. 緑日はいかがでしたか?	
充実していた	66%
まあ	32%
よくない	2%

7. 露店についてお伺いします?	
充実していた	66%
まあ	19%
よくない	4%

8. 職員・ボランティアの対応はいかがでしたか?	
よい	74%
まあ	24%
よくない	2%



祝電・お祝い・来賓・協賛・ボランティア・寄付・借用など様々ご支援を頂きました。ありがとうございました。(195名の方へボランティア支援を頂きました)

- 衆議員議員 竹下 亘様
- 参議院議員 青木一彦様
- 島根県議員 浅野俊夫様
- 松江市議会議員 野津照雄様
- 松江市議会議員 齊藤菊市様
- 持田地区 自治会連合会 会長 小草通男様
- 持田公民館 運営協議会 会長 石橋道夫様
- 持田公民館館長 井上 寛様
- 持田地区教育会会長 石橋宜治様
- 持田地区社会福祉協議会会長 石橋光枝様
- 持田地区社会福祉協議会副会長 野津武夫様
- 持田地区社会福祉協議会理事 松尾裕子様
- 老人クラブ鶴友会会長 池本光政様
- 女性部部长 峯谷晴子様
- 千鳥福祉会役員 高橋 行様
- 千鳥福祉会役員 澤 治子様
- 千鳥福祉会役員 高木紀年様
- 千鳥福祉会役員 長野和夫様
- 千鳥福祉会役員 石倉 貢様
- 千鳥福祉会役員 野津 衛様

- (有)アーク工業所様
- (有)天野板金工業所様
- 伊藤運輸(有)様
- 伊藤忠エネクスホームライフ西日本(株)山陰支店様
- 伊藤忠エネクスホームライフ西日本(株)松江営業所様
- 伊藤忠エネクスホームライフ西日本(株)山陰中央支店様
- (有)板垣建設様
- えさし生花店様
- au松江黒田店様
- 大國ペーカリー(有)様
- (有)お茶の三幸園様
- オールウェイズ様
- (株)小草建築設計事務所様
- (株)神谷鉄筋様
- 案山子クラブ様
- 川津クラブ様
- (有)木佐設計様
- 岸本農園様
- (有)清野工務店様
- 協同組合建築技術センター様
- (株)協和警備保障様
- (株)くびきフットボールクラブ様
- クミアイ石油(有)様

- (有)クリエイティブプロダクションアドス様
- ココロラウエスト(株)様
- 山陰合同銀行(株)様
- 山陰放送 営業総局 米子支社様
- 山陰放送 営業総局 松江支社様
- サンランドデザインシヨップ様
- サンラボーむらぐも様
- 松和建设(有)様
- 島根県立松江工業高等学校
- 松江工業高校・バレーボール・JRC・演劇部様
- 松江工業高校バレー部OB会様
- 島根体育用品店様
- 島根大学様
- 島根電工(株)様
- 新和設備工業(株)様
- 住商アイナックス(株)様
- 末吉グループ様
- ソフトバンク学園店様
- ソフトバンク田和山店様
- (有)高浜印刷様
- 田村電器(有)様
- チームイースト様
- (有)司建設様

- 千鳥福祉会通所部保護者会様
- 伝承・ラナンヤ大井権伝馬様
- 東部水道(有)様
- ドコモショップ学園店様
- ドコモショップ松江店様
- トヨタカラー島根(株)黒田店様
- ナリス化粧品様
- 日清医療食品(株)中国支店 米子営業所様
- 日交整備(株)様
- (有)中村茶舗様
- のぎキッズコーラス様
- 乃木公民館様
- (株)パタカラ様
- (有)ハラダ企画 山陰販売様
- 100年工房様

- (株)ピープル様
- 東出雲婦人会様
- ひかり協会様
- 双葉タクシー(株)様
- 平成ニュータウン子供会様
- 松江市立持田小学校様
- 松江市立城北小学校様
- 松江市立母衣小学校様
- 松江土建(株)様
- (有)松江木工所様
- 松江包装資材様
- 松江ニューアーバンホテル様
- 松本金物建材店様
- (株)松文オフテック様
- 三浦工業(株)様
- 持田公民館様

- 青戸幸子様
- 青山まゆみ様
- 安達静子様
- 安達友行様
- 安部芳明様
- 石川輝海様
- 石飛 孝様
- 伊勢脇智文様
- 稲塚公郎様
- 井上 雄様
- 井上鉄正様
- 伊藤立身様
- 遠藤昭男様
- 大橋知徳様
- 面谷 久様
- 後長森之助様
- 嘉納大輔様
- 河瀬 強様
- 門脇一富様

- 門脇純枝様
- 河上摩耶様
- 木瀬直子様
- 斎藤澄子様
- 佐藤幹也様
- 清水才葉子様
- 角田祐吉様
- 高橋晴香様
- 竹田仁吉様
- 田中恵子様
- 田村敏之様
- 津田 悟様
- 寺本仁美様
- 野津福市様
- 長嶺幸恵様
- 根宜めぐみ様
- 長谷川暁一様
- 林 哲郎様
- 樋原哲也様

義援金が30万円に!
2011.8.16. サマーフェスタ及び千鳥福祉会との合算で東日本大震災義援金を日本赤十字社島根県支部へ届けました。一日も早い復興をお祈りし、ここにご報告いたします。

**お忘れ物が
あります!**
お心当たりの方は千鳥福祉会までご連絡ください!
TEL 0852-24-8820まで

Leaving Care News

2011.09.01 No.115



お礼
千鳥福祉会 理事長/山本昌子
大変暑い中、「千鳥福祉会サマーフェスタ2011」にお出かけくださりまして、ありがとうございました。
今年も195名のボランティアの皆さんのお力を頂き、また、昨年に匹敵する多くの皆様のご参加を得て、年一回の大きな行事、節目となる開催10回目の夏祭りを無事終えることができました。ボランティア参加、共催、後援、協賛、舞台出演、実行委員会参加、バザー用品の提供など多くの皆様の多岐にわたるご協力あってのことと感謝いたしております。また、開催にあたり掲げました東日本大震災への復興支援は、松江市に避難していらっしゃる方々にフェスタへの招待を致しました他、30万円を義援金として日本赤十字社に届けました。
千鳥福祉会は、この夏祭りだけではなくご利用いただいている皆様(ご家族)や外部の多くの方からいただきました励ましのお言葉やご意見を大切に、日々の努力を重ね、多くの皆さまから喜んでいただけるような福祉事業を進めてまいります。ありがとうございます。どうか、今後とも変わりませず、よろしく願いいたします。

バギ

我々も成長～『サマーフェスタ10年』露店から多機能事業所L.C.C.ういんぐ 管理者 神田弘治



「ハンディキャップがある方・地域の多くの方に喜んでいただける本物のお祭りを…」と取り組み始めたこのサマーフェスタが、皆様のご支援・ご協力により10回目を無事終えることができました事を心より御礼申し上げます。

に店舗を駆け回り水をかき集めるといった事態に。年々来客者も増え、この敷地に2000～3000人のお客様にきていただける祭りになった事は食数の増加で表されるように、販売数の統計を取り始めた第3回目と今回を比べると、例えば焼きそばは650食が今回は1050食、焼き鳥340食が750食に、ジュース類1080本が2400本に、極めつけに水の使用量は110貫が290貫となり、重量で行くと1t以上の使用量であった事がわかりました。



右も左もわからない中、企業様のアドバイスを頂戴して実施した第1回目。その流れを参考にさせて頂き第2回目から露店担当としてスタッフ主体で今回まで企画・準備をしてきました。振り返ると、毎年毎年結果に対する課題やご要望を整理し、次回こそはという思いで取り組み続け早10年。この10年間は、企画立案・準備の心構えとしての慣れにはつながらずはありますが、様々な準備に反して予期せぬトラブルや想定外の流れに直面する事の連続でした。

露店部門では、お客様の期待や要望に対して現実的に叶えられる出店商品の調査・決定。お客様にのびのびと楽しんで頂くこと、しかも安く提供できるための食材吟味など事前の準備が肝心です。10年経験しても想定通りにいかないのが商品の準備食材数で、大変神経を使うところでした。前年度の実績と来客者などを予想し、食材が多く余りすぎ不足する事がないように想定内に抑えられるかを理想として行う必要があるからです。しかし、思い通りにさせてくれないのが当日の天気と気温です。当然天候によって来客者に変動がありますし、気温が上がれば水物は止めどなく売れ、揚げ物は売上げが下がります。気温が下がればその反対といった風に。例年当日のフェスタ開催時間帯はスタッフからの電話がひっきりなしに鳴り、食材・容器の追加要請依頼、店舗並びを歩くとボランティア様からの要望などの対応。追加の買い出しはタイミングと時間との闘いといった状況。今年は暑さの為想定以上に必要となった氷が氷屋さんでも迅速に配達できず、想定外の氷探し

例年こうして想定通りにいかないフェスタの準備から当日フェスタ終了まで、無事に終わらせるプレッシャーと緊張感は尋常ではなく、お客様の表情も客観的に見る事もままならず、終了した時には安堵感と疲労感しか残らないのが率直な実感でしたが、ここ数年この祭りが、「地域に根ざす祭り」になりつつあると実感できるようになってきた事、その意義と使命を心と体で感じることができるようになってきた事、疲労感を充実感に変える事が出来るようになった事はこの10年間の自分自身のささやかな成長かもしれません。そんな思いにさせて下さった要因は一重に過酷な現場の中で、誠心誠意役割を果たしてくれたスタッフ・お客様におもてなしの心をもって接して下さった多くのボランティアさん・出店して盛り上げて頂いております企業様のご協力の賜物と感じております。そして、このフェスタを通じて、人の繋がりやご縁の大切さを改めて感じさせていただきました。今回を含めこれまでご協力いただきました企業様・ボランティアの皆様本当にありがとうございました。そして、今後とも末永いご支援・ご協力をよろしく願いいたします。

11年目へのエネルギー。

3年間の想い

大井町／野津 恵治

サマーフェスタが大成功に終わり、まずは千鳥福祉会の皆様、並びに関係者の方々、大変ご苦労様でした。この3年間、持田寮の職員の方、利用者の方には、お忙しい中で練習に精進されたことを心より感謝いたします。

私達が初めてサマーフェスタに参加したのは3年前で、その年は松江城山稲荷神社式年神行際ホールエンヤの開催された年でした。

妻の仕事の関係からサマーフェスタでホールエンヤを行うことに成ったのですが、今から思えば持田寮様からのお話をよく引き受けたと思います。

私達は、昭和60年に行われたホールエンヤで踊った役者ですが、既に20年以上の年数が過ぎている訳です。そんな状況の中で役者として指導者として参加するのは、ある意味光栄なことでしたが、不安の方が大きかったように思います。それもそのはず、私達以外はホールエンヤの経験どころか知らないと言う方が多い訳ですから、どう練習をするか、どんなホールエンヤにするのか、不安とプレッシャーが大ききく、このお話しを受けるべきが迷いました。

しかし、山本理事長様の情熱とホールエンヤに対する思いに胸を打たれ、この3年間がスタートしたのです。

1年目は形を作り上げることを目標に練習をし、雨の降る中無事通り遂げることができました。2年目は今後を考え、役者、太鼓、音頭取を持田寮様の中から選出し、共に練習に精進いたしました。そして3年目の今年、記念となる10周年のサマーフェスタを迎えた訳ですが、実は私達にとっても大きな意味がありました。それは、私達役者として指導役として参加するのも今年が最後と考えていたこと、この3年間、練習を見て来て、職員の方、利用者の方の成長を実感していたからです。

持田寮のホールエンヤとして集大成の年として位置付け、この3年間を振り返り、反省点と課題を克服し、伝馬船の飾り付けと改良、役者の位置にも拘わりました。

しかし、何よりも拘わったこと、「職員だろうが利用者であろうがみんな仲間」、「頑張れば出来る」ということです。本来、ホールエンヤは短時間でできるようなことではありません。長い年月の間、伝承として引き継がれ、権伝馬船に乗船する者を選出する方、それぞれの役を引き受けた方、その家族、町内がひとつになって厳しい練習を重ね成し遂げられるものです。そんな大変なことを例え持田寮の形のホールエンヤと言っても、短時間の練習でここまで出来たことは、練習をしてきたみんなの熱意があったから出来たことだと思います。

私自身、この3年間を振り返ってみると、職員の方や利用者の方から教わることが沢山あったと思います。この経験は私にとって一生の思い出となるでしょうし、今後何か生かせると考えています。最後に、千鳥福祉会、持田寮の方々、関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

Success

The future

10年目の写真館。



サマーフェスタに参加して

大井町／野津 達巳

サマーフェスタに参加して今年で3回目になります。振り返って見ると色々な思い出があります。

一年目は、大雨洪水警報が出ている中、土砂降りの雨にも負けず全員やり切った事。

昨年は、役者、権かき、音頭取りなどの役割を職員、利用者、地域の方に、ステージ上でのホールエンヤをやってもらい、緊張の中にも心地よさ、達成感を味わってもらった事ができました。ただ、記録的な猛暑にみまわれ大変な年でもありました。

そして今年、集大成となる10周年の記念すべき回に進化がとわれる年になると考えました。毎年同じことをしては「飽きられる」。どうしたらいいかを職員の方と大井町有志と話し合いを続ける中、去年の問題点を提示し、行き着いたところが権伝馬船の再現でした。千鳥福祉会の方には大変、無理難題を言ってやってもらったお陰で大変いい伝馬船が出来上がったと思います。また、職員、利用者の方々には短期間の練習の中、個々の役割をきちんと果たされ、今回のオープニングが一番の出来だったと思います。

特に利用者の方のがんばりが目立ち、千鳥権伝馬が完成したように感じました。本来は、神事で行われるホールエンヤですが、サマーフェスタで行われるホールエンヤは、形にこだわらず千鳥ならではの物に今後、作り上げていくべきです。

持田寮のホールエンヤとして集大成の年として位置付け、この3年間を振り返り、反省点と課題を克服し、伝馬船の飾り付けと改良、役者の位置にも拘わりました。

しかし、何よりも拘わったこと、「職員だろうが利用者であろうがみんな仲間」、「頑張れば出来る」ということです。本来、ホールエンヤは短時間でできるようなことではありません。長い年月の間、伝承として引き継がれ、権伝馬船に乗船する者を選出する方、それぞれの役を引き受けた方、その家族、町内がひとつになって厳しい練習を重ね成し遂げられるものです。そんな大変なことを例え持田寮の形のホールエンヤと言っても、短時間の練習でここまで出来たことは、練習をしてきたみんなの熱意があったから出来たことだと思います。

私自身、この3年間を振り返ってみると、職員の方や利用者の方から教わることが沢山あったと思います。この経験は私にとって一生の思い出となるでしょうし、今後何か生かせると考えています。最後に、千鳥福祉会、持田寮の方々、関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

「サマーフェスタに参加して」和幸冷温株式会社 取締役部長／星野 富則

今年も恒例のサマーフェスタに私の他、四名の若手社員を連れてタコヤキ売場を担当させて頂きました。午後三時に集合し、五時間ずつ立ちっぱなし。通常の業務ならまいったらもうとこですが、ここは特別。忙しいのも楽しめる。そんな感覚です。

家族、近所の人、子供の友達、仕事関連の人、沢山の知り合いが来てくれます。「今年も頑張ってるね」と嬉しい声も掛けてくれます。

気分が盛り上がりハイテンションになったところで材料が無くなり祭りの終了を待たずに売り切れとなりました。えー？もう終わり？という気分では寂しくなります。帰る際、今年初参加の社員が「楽しかったです！また来年も参加します」と約束してくれました。これは決して社交辞令ではないと信じて来年もまた共に燃え尽きようと思います。

サマーフェスタに参加して

岸本 陽子

「いらっしゃいませ、いかがですか。安いですよ。」会場は、活気ある声やお客さんの笑顔で溢れていました。私は夏祭りに参加させて頂いたのが今回で6回目となりました。前回と同様に、寮で収穫された野菜や、寮生の方が作られた手芸品を売るお手伝いをさせて頂きました。心を込めて作られた手芸品は大人気で、あっという間に売り切れてしまい、自分で作ったものが売れてとても嬉しいような寮生の方の笑顔が印象的でした。

当日は猛暑で大変でしたが、沢山の笑顔に触れることができ、大変有意義な一日となりました。来年も是非参加させて頂きたいと思います。

「サマーフェスタに参加して」日清医療食品株式会社米子営業所／今津 征展

今年の4月から千鳥福祉会後援会の一員となり、小松原所長、スタッフ含め12名で初めて「サマーフェスタ」にボランティアで参加させて頂きました。10年目、東日本大震災復興支援ということで様々なアトラクションが用意されて盛大な夏祭りで大変圧倒されました。

テレビでおなじみのMASAKOさんによる進行(サインをいただきました)、職員の方々による大迫力のホールエンヤ、地元アーティストによるライブなど、暑さの中での作業を忘れる程楽しい時間でした。私が何より一番感動したのは、150名を超えるボランティアが参加し、地域、障がいのある方、皆さんが笑顔で「サマーフェスタ」を盛りあげ楽しんでいることが「心」に残りました。千鳥福祉会と地域のつながりを感じた一日でした。来年も宜しくお願いいたします。

「サマーフェスタに参加して」新和設備工業／安達 裕木

去る、7月17日に千鳥福祉会様のサマーフェスタに参加させて頂きました。私は露店のジュース担当として、ジュース販売のボランティアとして参加させて頂くことになり、初参加なので不安な面もありましたが、保護者の方、利用者の方、職員の方、企業ボランティアの方、地域ボランティアの方、島大生のボランティアの方など様々な方がボランティアの内容に関係なくフォローして下さり、無事にボランティア活動を終えることができました。

サマーフェスタは、お客様を含め参加したすべての方で作りあげていくイベントであるということを実感すると共に、人と人との関わり合いや助け合いの大切さを体感し、ボランティアとして動いている間、とても楽しく「遺り甲斐」のある1日となりました。私は頻繁にお客様と接する職種なのでこのボランティアで感じたことを日々の職務にも活かされればと思っています。

最後になりましたが、職員の方さま・保護者の方さま・利用者の方さま・ボランティアの方さま、大変暑い中お疲れ様でした。

是非、来年も参加させて頂いただければと思いますので宜しくお願いいたします。

サマーフェスタに参加して

日清医療食品株式会社米子営業所／今津 征展

今年の4月から千鳥福祉会後援会の一員となり、小松原所長、スタッフ含め12名で初めて「サマーフェスタ」にボランティアで参加させて頂きました。10年目、東日本大震災復興支援ということで様々なアトラクションが用意されて盛大な夏祭りで大変圧倒されました。

テレビでおなじみのMASAKOさんによる進行(サインをいただきました)、職員の方々による大迫力のホールエンヤ、地元アーティストによるライブなど、暑さの中での作業を忘れる程楽しい時間でした。

私が何より一番感動したのは、150名を超えるボランティアが参加し、地域、障がいのある方、皆さんが笑顔で「サマーフェスタ」を盛りあげ楽しんでいることが「心」に残りました。千鳥福祉会と地域のつながりを感じた一日でした。来年も宜しくお願いいたします。

ボランティアの楽しみ

松江土建株式会社／森脇 将至

サマーフェスタ10周年おめでとうございませ。毎年お手伝いというより、大いに楽しませていただいております。私たちは舞台係りとして、ステージ上にある楽器などを出し入れする作業が主な役割です。ステージの「袖」に待機してプログラムが円滑に進行されるようお手伝いをしています。

この「袖」から眺めるサマーフェスタも私たちの楽しみのひとつです。ステージを楽しそうに見つめる観客のひとりひとりの笑顔はもろろんのこと、ステージに立つ出演者のみなさんが練習の成果を發揮するための真剣な眼差しや、待機しておられる時の緊張感、そしてステージを降りられる時の充実感に満ちた表情などを同時に見る事ができるので！そのすべてがみなさんの瞳はキラキラと輝いていて、私たちにも感動を与えてくれます。

そして、私たちのもうひとつの役割は祭りのラストを飾るビンゴ大会です！いつの間にか、瞳のキラキラがキラキラと変わっていますが、最後まで安全に進行されるようお手伝いすることが最大の任務となります。

今年もたいへんに盛り上がりましたね。みなさんが一体となって作りあげるサマーフェスタ。来年もキラキラの笑顔でお会いしましょう。

100円駄菓子屋の奮戦記

レインボーフォーラム綿菓子屋店長／齋藤 菊市

私の店は体育館入口の綿菓子屋です。持田寮で姪がお世話になっているご縁で、ボランティア6人組で4回目の出店に参加しました。

今まで4回それぞれに強烈な想いが残っており、初回は人波溢れる賑わいに「こりゃ何じゃ！」とビックリ仰天し、次は集中豪雨に見舞われながらも帰ろうとしない人波、ズブ濡れの浴衣も雨弾く若娘の元気さ…ボランティア参加者の汗と涙が水蒸気となって霧霞むムムム熱気の中で、化粧流れるホールエンヤの熱演など、ステージも会場も夏祭り完全燃焼で、2,000人を超す満杯のウェーブが続きます。本当にこれはどう言うことなのか？

素人の綿菓子づくりは、ザラメ砂糖の飛綿糸がドラムに付着して、なかなか夜店のような大きさに膨らみませんし、グルグルと巻を回す指の力も委え、焦る気持ちと暑さに苛立ちながら、人気No.1の嬉しさに励まされて、半泣きベソ状態で4時間あまり熱中症との格闘が続きます。

今年は10周年記念と伺いましたが、此処まで祭りが成長できたことは、主催者の努力も然りながら、地域皆様のご理解の賜物だと感涙咽ぶ思いがします。どんな事業も「地域の皆様に愛され、育てられて」、地域と共に歩む姿勢を大切にすれば、絶対に大丈夫だと確信し、関係する皆様に深く敬意を表します。

待たせてごめんね！超特大メロンの出来あがりー!! お買いあげありがとうございました。

サマーフェスタ参加に際して

和幸電通株式会社／清水 匡

平素は、格別のご厚情を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、このたび節目となる第10回目のサマーフェスタに微力ながらご協力させていただくことができ、大変光栄に思います。

今回は弊社より7名ボランティアとして参加し、主に送迎バスの誘導・乗客の乗降車の補助をさせて頂きました。毎年ながら感じるの、皆さんの笑顔です。子供からお年寄りまでが来場されるこのサマーフェスタですが、本当に皆さん心から楽しみに来られているものと肌で感じ、こちらもエネルギーをもらうことができました。

また千鳥福祉会職員様は「ハンディキャップがある方の人生に寄り添い、一緒に動く場、暮らしの場、楽しむ場を探します。」という使命を掲げられています。当日の場内の活気・熱気は正に「一緒に楽しむ場」そのものであり、ボランティアである私共も同じ気持ちになれました。来年より第11回目となり新しい歴史を歩まれるサマーフェスタですが、今後も参加させていただきたいと思っております。

今年はタイ国から。

佐藤 佳子

夏と言えば無数の花火が夜空を焦がす水郷祭りが有名です。でも、私にとって松江の夏祭りと言えば断然、千鳥福祉会サマーフェスタです。これに参加したいが為に、時期を合わせて毎回帰省しています。

今年は、サマーフェスタが始まって、記念すべき10周年を迎えられたとの事で誠におめでとうございませ。今ではすっかり地域に密着したものと、毎年楽しみに待たれている人も多いのではないのでしょうか。これも一重に、サマーフェスタ企画実行委員会の皆様の地道な努力と御苦労の賜物です。勿論、計画を立てるだけでは実行はあり得ません。協賛し協力してくれる沢山の企業、個人、ボランティアの力を無視する事は出来ません。

サマーフェスタが産声を上げた第1回目から始まり、私は今まで4回こへ訪れています。最初は米国から、それ以降はタイ国から毎回楽しみにして…。一昨年は、2人の娘と共にボランティアとして参加し、貴重な体験を味わう事が出来ました。私共にとっては忘れられない大切な思い出となっています。

ところで、今年は少し残念な事がありました。「8時以降は緑日のチケットが一般のお店で使えない」と、父に聞いていたのですが、売り場に立たれていたボランティアさんは、この事をご存知無いようでした。手元に残っているチケットを無駄にしない折角の素敵なシステムですから、会場に連れていかれる人に大々的にお知らせして欲しいと思います。それと同時に、売り場に立たれたボランティアの皆様は、この旨の理解を周知徹底して下されば助かります。

千鳥福祉会サマーフェスタが、これからも地域の人に親しまれ愛され続けつつ、増々賑やかに挙行される事を期待しています。私も、このお祭りに参加するのを楽しみに、可能な限り松江に帰省したいと思っています。最後になりましたが、千鳥福祉会のこれからの増々のご発展を心よりお祈り致します。

はずさない楽しさがある。

佐藤 悠

ボランティアと職員の皆様、お疲れ様でした。私は、現在海外に在住の為、日本へ一時帰国をする事を毎年楽しみにしております。日本へ戻って来た際、いつも千鳥福祉会のサマーフェスタへ出席させて頂いています。一度露店でボランティアをさせて頂いた事もあります。今年は、サマーフェスタの10周年として、ボランティアと職員の皆様、寮生とその家族、お客様も一段と盛り上がっていた気がしました。毎年、積み重ねてきたボランティアと職員の方々の努力のおかげで、サマーフェスタは松江市の貴重な伝統に成りつつあるでしょう。このサマーフェスタの主なポイントは、年齢関係なく家族皆様が楽しめるイベントだということだと思います。女性は、とてもお安いお値段で新鮮な野菜や家庭製菓を購入出来ます。その上、男性は、生ビールを飲み、おつまみを食べながらステージで行われている演奏を楽しむ事が出来ます。

更に、お子様は緑日チケットを使用し、金魚すくいやお化け屋敷などに挑戦し、目一杯楽しむ事が出来ます。私のような若い女性にとって唯一の楽しみは、さまざまな露店の食べ物や試食と最終イベントのビンゴゲームです。毎年恒例の出し物や新しく加わった出し物を期待してお見えになるお客様がこれから増々増え続けるに違いないと思います。

千鳥福祉会のサマーフェスタでは、いつも楽しい時間を過ごす事が出来ます。このイベントは、国外では一切経験出来ない日本文化のさまざまな側面を直接体験出来るので、私にとって良い勉強にもなります。これから更にサマーフェスタを改善するためには、ミスト付きの扇風機を数力所に設置するなどお化け屋敷に些細な事です。更に、時間内にサマーフェスタを終了して頂けるのと助かります。私は、東京で務め始める予定なので、次回またサマーフェスタへ出席する事が出来るかどうかは分かりません。しかし、またいつか千鳥福祉会のサマーフェスタへ出席出来る機会があればいいなと思っています。